

日本共産党 天王台後援会ニュース



〈天王台、東我孫子、高野山、泉、下ヶ戸、岡発戸、柴崎台、柴崎、青山台、青山、南青山地域〉〈部内資料〉

住所 270-1138 我孫子市下ヶ戸1825-19-103 電話 7184-2670, 発行責任者 中村良雄

新年あけましておめでとうございます

変革と希望のあふれる日本をめざしてスタートを!



新年のご挨拶



日本共産党天王台後援会の皆様、ニュース読者の皆様あけましておめでとうございます。

去年は日本国内外で多くの大きな出来事が発生しました。

能登半島では、年初の地震、9月の豪雨によって多くの住民の皆様の人命が失われ、生活の困難は現在も続いています。1日も早い復旧復興を祈念しています。

10月の衆院選では自公与党が過半数割れました。また、改憲勢力は3分の2割れとなりました。これは国民が政治の変革を希望している現れだと感じました。この政治状況の変化に日本共産党としんぶん「赤旗」が大きく貢献したと自負しています。

海外では、アメリカから武器と財政支援を受けたイスラエルが5万人を超えるガザ市民を虐殺しました。またロシアウクライナ戦争の終わりも見えません。アメリカ・トランプ大統領の復活は大きな不安と危険を世界に発信しています。

我孫子市では、不登校児童生徒の増加、小中学校の統廃合、手賀沼沿い市有地における新規事業計画など問題が山積しています。

今年3月には千葉県知事選挙が行われます。また7月には国政で参議院議員選挙が実施されます。

共産党は市民の声、国民の声を市政、県政、国政へ全力で届けるよう頑張ります。

皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

日本共産党天王台後援会会長
中村良雄

新年のご挨拶



日本共産党後援会のみなさんのあたたかいご支援に心からお礼を申し上げます。

総選挙で下された歴史的審判によって、

自民党に代わる「新しい政治を国民が探求するプロセス」が始まりました。裏金追及での扉を開いた政党として、この「プロセス」を

前に進めるために知恵と力をつくします。

財界・大企業優先、日米軍事同盟絶対という自民党政治の二つのゆがみをただす日本改革の展望を大いに語り広げ、夏の都議選・参院選でかならず勝利するために全力をつくします。

みなさんのご健勝とさらなるご支援を心からお願いし、新年のごあいさつとします。

日本共産党議長・衆議院議員 志位 和夫

新年のあいさつ 我孫子市議団

新年おめでとうございます。



船橋 優 議員



12月議会では、市民の安心安全を守るために我孫子市の財政をもっと重点的に使うべきだとの趣旨を中心に質問しました。一昨年議員になってから1年たち、市議会の流れがわかってきたので、あと3年間の任務をしっかりとやっていく決意です。本年もよろしくお祈りします。

岩井 康 議員



市議になって5期目も1年過ぎ、18年目に入ります。12月議会では、児童生徒の安全見守りの方への対策、市民の足の確保、地球温暖化対策など、地方自治体としての役割をしっかりと認識した政策をするよう要望しました。今年は3月に千葉県知事選挙、6月都議選、7月参議院選挙があります。皆様の一層のご支援をよろしくお祈りします。

こんな1年にしたい!!

来年の願い

今年の防寒対策は、終わり。
来年夏の、灼熱地獄対策も、
うまくいきますように (下ヶ戸 O.A)

「国民が主人公の政治を!!」

子どもたちが安心して学べる場所を!!
高校・大学の授業料を無料に!!

来年の期待

せ 戦争や
つ つらくなるような
げ 現実も
つ つながりあって
か 輝く年に

(雪月花) (下ヶ戸 M.A)

2025年 希望の年に!!



◎昨年、日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、人類の平和への願いが世界に発信された年となりました。ICAN 事務局長は『核兵器は地球上のあらゆる生命体を破壊する、人間が作り出した兵器です。人間は対話や外交、核兵器の解体という別の道を選べます。』と語っています。世界が戦争のないあたりまえの生活ができる平和が訪れるスタートの年にしたいです。(東我孫子 E.Y)

◎衆議院選挙で与党が少数になり、今までよりも国会での討論がかみ合うものになってきたようです。物価が上がり国民の大多数は厳しい生活です。参議院での共産党を含む野党の議席が伸びてほしいです。軍事費を減らして、北欧並みの福祉や教育費に税金を使う政治にしていきたいです。(天王台 M.N)

今、こどもたちは

共に育ちあう子どもたち…学童保育室ってどんなところ？

放課後児童クラブ(学童保育室)とは、児童福祉法に基づき、保護者が昼間家庭にいない小学校の児童を預かり、適切なあそびや生活の場を提供する事業です。児童の健全な育成を図り、保護者の就労と子育ての両立を支援することを目的としています。我孫子市の学童保育室は各小学校の空き教室や校区内の専用施設を利用して実施されています。そこでは、専門の職員(放課後児童支援

員)が従事しています。対象は 共働き家庭やひとり親家庭などで、昼間家庭での保育が困難な市内の小学校に通う小学校1～6年生の児童です。開室時間は 平日は放課後から午後 7:00(7:30)、土曜日、夏休みなどの学校休業日は午前 7:45(7:30)～午後 7:00(7:30)です。…(カッコ内は公設民営の施設の時間)

学童保育の一日

子どもたちは学校が終わると、ランドセルを背負って、学童保育室に「ただいま！」と帰ってきます。支援員は「おかえり！」と迎えます。ランドセルをロッカーにしまうと、仲間と一緒に宿題をしたり、おしゃべりを楽しんだり工作やお絵かきをしたり、昔遊びのコマやあやとりで遊んだり、大好きな本を読んで過ごしたり…と、それぞれ好きな遊びを楽しみます。おやつの時間になると、みんなと一緒に食べて、また、それぞれの好きな遊びをして過ごします。(東我孫子 M.M)



後援会ニュース読者の皆様へ

「折り入ったお願い」のアンケートは、
7184-2670 (中村) , 7182-1615 (中川) まで
ご連絡いただければ取りに伺います。

2025年我孫子革新懇 新春のつどい

講演 日本の食糧危機を考えてみませんか
脱「今だけ、金だけ、自分だけ」(仮題)

講師 鈴木 宣弘 さん

東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授

日本の農業問題、特に食糧危機に関する第一人者が
詳しい内容を分かり易く解説する特別講演です。



日時 2月8日(土) 14時から
場所 我孫子市民プラザ・ホール

(あびこショッピングプラザ3階)

(入場無料・どなたでも参加出来ます)

連絡先:我孫子革新懇 中村良雄 090-3964-3111

2025年 我孫子市九条の会 講演と総会



日時 2月22日(土)

会場 我孫子市民プラザホール

(アビコショッピングプラザ3階)

講演 14:00~15:30 総会 15:45~16:30

演題 「石破政権の憲法破壊と改憲にどう立ち向かうか」

講師 小沢 隆一 さん

(東京慈恵会医科大学名誉教授・九条の会事務局)

参加費無料

連絡先 我孫子市九条の会事務局

中川美保子 (7282-1615)

